

～目 次～

・「うるおい」のある酪農経営	1
・ともに支え・築く農家経営～家族間のルール作り～	3
・担い手を育てる環境づくり	5
・法人経営でますます楽しく	7
・雇用の活用について	9
・営農支援システム	11
・支援システムの活用Ⅰ（コントラクタ）	13
・支援システムの活用Ⅱ（TMRセンター）	15
・支援システムの活用Ⅲ（育成牛管理）	17
・作業のマニュアル化	19
・作業効率を高める農場レイアウト	21
・ほ育作業の効率化（自動ほ乳システム）	23
・飼料給与の効率化	25
・搾乳の効率化（パーラー）	27
・搾乳の効率化（搾乳ロボット「MILKING ROBOT」）	29
・ITを利用した乳牛管理システム	31
・情報管理にパソコン活用	35

実践事例

・事例1 快適な牛舎環境とうるおいのある生活	37
・事例2 家族の連携と効率よい作業	39
・事例3 外部委託、雇用を活用した法人経営	40
・事例4 ヘルパー・作業機械の有効利用	41
・事例5 コスト意識に基づいた経営の展開	43
・事例6 自動給餌機導入で時間を確保！	44
・事例7 低コスト施設の工夫でうるおいある酪農	45

統計資料

・農協別経営概要	47
・農業気象の推移	49
・作況の推移	51
・牧草収量の推移	52

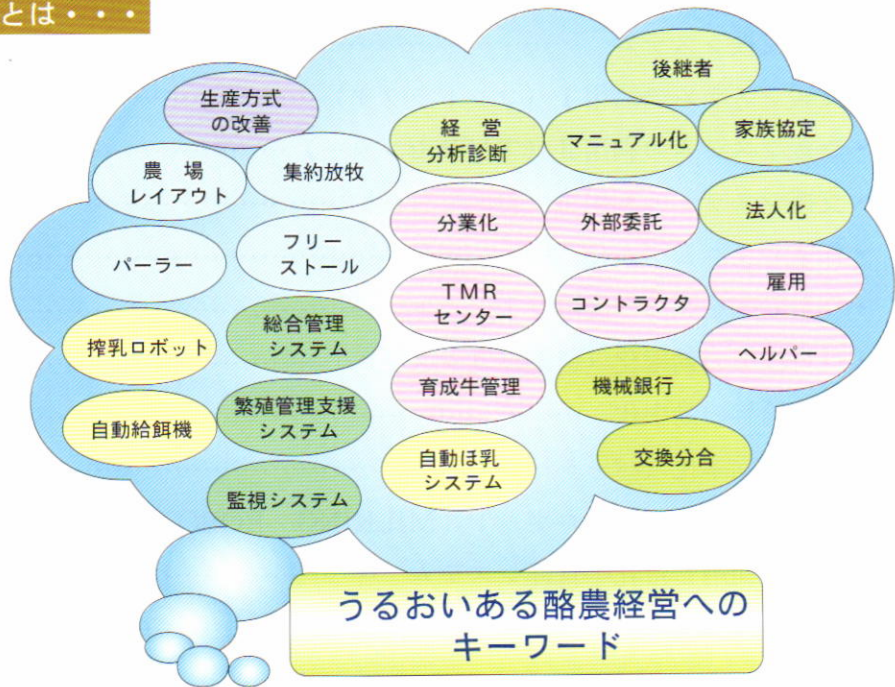
「うるおい」のある酪農経営

酪農経営を持続発展させるためには、生産性・収益性を高めると共に「豊かさ」「ゆとり」「うるおい」を家族全員が実感でき、若者が夢と希望をもって後を継ぐ魅力のあることが求められています。

うるおいのある農家生活とは・・・

うるおいのある豊かな生活には「経済的なゆとり」が第一であることは言うまでもありませんが、「時間的ゆとり」や「精神的ゆとり」とのバランスが重要です。

農村は、豊かな自然との共生など伸びやかで、うるおいのある暮らしができる条件に恵まれています。創意と工夫しだいでもっと魅力のあるものにできるはずです。



精神的ゆとり（心の豊かさ、充実感）
 自然、農村の特性を生かした暮らし
 スポーツ、趣味
 地域づくり、ボランティア活動
 経営と生活のバランスのとれた目標
 達成感、満足感のある農業経営・生活

うるおいある酪農経営

時間的ゆとり（自由、余暇時間）
 労働時間の短縮
 定期的な農休日
 労働力に見合う規模と経営
 仕事の分担（役割分担）
 計画的で無理のない作業

経済的ゆとり（所得が多い）
 安定した所得の確保
 必要家計費の確保
 投資と生産のバランス
 長期生活設計